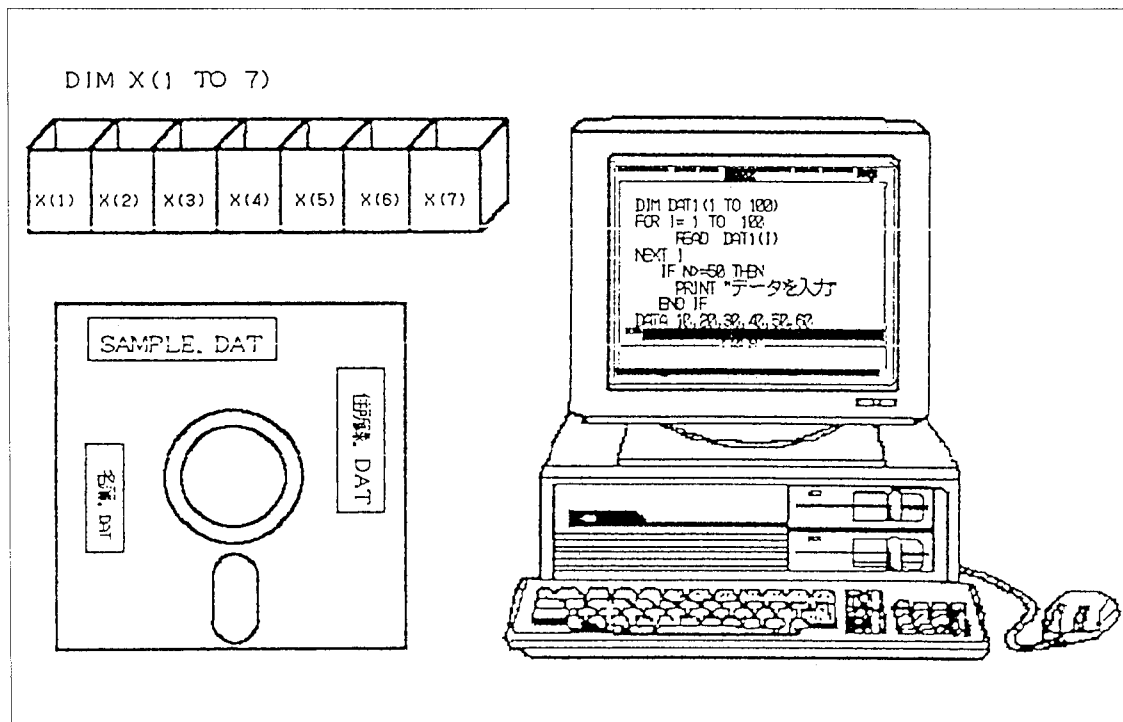


- 22** ● コンピュータ言語・通信
- 23** ● パソコン・ユーティリティ・ワープロ
- 24** ● 経理事務



(コード番号220690から抜粋)

コンピュータ言語・通信関係

220190

BASIC (I)

神奈川技能開発センター

●目次●

1. パソコン9800Vm21の基本構成	1
2. BASICとは?	1
3. 動作モード	2
4. 初期化・複写	2
format	
backup	
5. プログラムの書き方	3
(1) 文・行・行番号	
(2) 定数	
(3) 変数	
(4) 式と演算	
(5) フローチャート	
6. BASICで使用できる文字	5
7. プログラムの呼出・実行・編集・保存	6
(1) FILES	
(2) LOAD	
(3) LIST	
(4) RUN	
(5) RENUM	
(6) SAVE	
(7) NEW	
8. プログラム例	8
(1) REI 01・計算させる	
(2) REI 02・文字を表示する	
(3) REI 03・変数	
(4) REI 04・わかりやすいプログラムを書くために	
(5) REI 05・キーボードからの入力	
(6) REI 06・繰り返し処理	
(7) REI 07・条件分岐	
(8) REI 08・繰り返し (ループ)	
(9) REI 09・多分岐	
(10) REI 10・データを読む	
(11) REI 11・配列	
(12) REI 12・サブルーチンについて	

BASIC (II)

神奈川技能開発センター

●目次●

(1) 基本的なBASICプログラムの作成	1
1. 簡単な数値計算のプログラム	1
(例題1)	
2. DATA文を利用した数値計算のプログラム	3
(例題2)	
3. 配列を利用したBASICプログラム	4
(例題3)	
4. サブルーチンを利用したBASICプログラム	7
(例題4)	
(2) ファイルを扱ったBASICプログラムの作成	8
1. シーケンシャルファイル (順編成ファイル)	8
(例題1)	
(例題2)	
(例題3)	
2. ランダムファイル (乱編成ファイル)	12
(例題4)	
(例題5)	
(例題6)	
(練習問題1)	
(練習問題2)	
3. データファイルの処理 (まとめ)	20

付 録

ディスクの構造

入出力バッファについて

プログラムの併合

システムディスクに格納されているユーティリティプログラム

BASIC (III)

神奈川技能開発センター

●目次●

1. はじめに	1
2. 日本語入力の方法	1~7
3. その他の日本語入力	7
4. 日本語文字列の形式・コード体系	8
5. 日本語文字列の取扱い上の注意事項	9

6. 日本語文字列操作関数	10~19
7. 日本語文字のグラフィック画面への表示	20
8. ユーザー定義関数	21
9. プリンタへの印字	22~23
10. データの保存	24~26

220490

BASICプログラミング III

野村他 静岡技能開発センター

●目次●

1. ディスクの基本操作	
1-1 バックアップとフォーマット	1
1-2 ディスクの管理	2

QBASIC.LZH

220590

BASICプログラム (1)

宇良田慎二 君津技能開発センター

●目次●

[はじめに]	1
「第1章」 Quick BASICの基本操作	2
①パソコンの使用環境	2
②Quick BASICの起動と終了	3
1. 起動	
2. 終了	
③Quick BASICの画面構成	5
④メニューの使い方	7
1. キーボードからメニューを選択する	7
2. マウスを使う場合	8
3. プルダウンメニュー	9
「第2章」 プログラム作成の基本	10
①ダイレクトモードでの確認	10
②プログラミング作業の基本	11
1. プログラムの打ち込み	11
2. プログラムの実行	12
3. プログラムの保存	13
4. プログラムの新規作成	14
5. プログラムの読み込み	15
6. プログラムリストの印刷	16
[練習問題1]	17
「第3章」 BASICプログラムの基本	18
①基本プログラム1	18

• CLS文	18
• PRINT文	19
• INPUT文	20
• INT関数	22
• END文	22

[練習問題2]

②基本プログラム2	24
• IF~THEN~ELSE文	25
③基本プログラム3	26
• COLOR文	26
• LOCATE文	27
• FOR~NEXT文	28

[練習問題3]

④基本プログラム4	31
• SOUND文	31
• DO~LOOP文	32

⑤基本プログラム5	33
• SCREEN文	33
• LINE文	34
• CIRCLE文	36
• PAINT文	36
• RND関数	38

[練習問題4]

「第4章」 プログラミング演習	41
①計算プログラム関係	41
1. 入力したデータの合計をとるプログラム	41
2. 入力データの最大値、最小値を求めるプログラム	41
3. 入力した2つのデータの大小を比較して大>小の表示プログラム	42
4. 入力した3つのデータの大小を比較して大>中>小の順に表示プログラム	42
5. 九・九のかけ算表を作成するプログラム	42
②画面表示関係	43
1. カーソルの移動と表示パターンプログラム1	43
2. カーソルの移動と表示パターンプログラム2	43
3. カーソルの移動と表示パターンプログラム3	44
③グラフィック関係	45
1. 色々な色の塗りつぶした箱が交差するプログラム	45
2. 色々な色と大きさの塗りつぶした円を画面上にちりばめるプログラム	45
3. 様々な色の点を画面上にちりばめる	

プログラム46
 ④音楽関係46
 ベートーベンの第五の頭の部分の演奏プログラム...46

QBASIC.LZH 220690

BASICプログラム (2)

宇良田慎二 君津技能開発センター

●目次●

BASICプログラム(1) 復習問題 1
 [第1章] QUICK BASICの編集機能
 (効率の良いプログラミングの為に) 3
 1-1. コピーと移動 3
 ●操作方法の基本 3
 1-2. 編集に必要なキー操作 4
 ●編集作業の練習 5
 [第2章] データの型と変数 6
 ●変数と型の練習1 (銀行金利計算) 7
 ●変数と型の練習2 (10の0乗~10の19乗まで
 を求めて表示するプログラム) 7
 [第3章] 配列 8
 3-1. 配列変数の練習プログラム10
 ※2次元配列11
 3-2. 配列にデータを代入する
 (READ~DATA)12
 ●READ~DATAの練習13
 [練習問題1]14
 [第4章] プログラムの基本パターン15
 4-1. 直行型プログラム15
 4-2. 条件判断処理プログラム16
 ①IF文16
 ②ブロックIF文17
 ●ブロックIFの練習118
 ●ブロックIFの練習219
 ③SELECT CASE文20
 ●SELECT CASEの練習121
 ●SELECT CASEの練習222
 ●SELECT CASEの練習323
 4-3. 繰り返し処理プログラム24
 ●DO~LOOPの練習124
 ●DO~LOOPの練習225
 [練習問題2]26
 [第5章] サブルーチンの使い方27

5-1. サブルーチンプログラムの書き方と
 呼出しの方法27
 5-1. サブルーチンプログラムの練習29
 (練習1)29
 ※文字列関数STR\$(), CDBL\$(), SPC()...29
 (練習2)30
 [練習問題3]32

QBASIC.LZH 220790

BASICプログラム (3)

宇良田慎二 君津技能開発センター

●目次●

[第1章] データファイルの取扱い 1
 1-1. データファイルの種類 1
 ●シーケンシャルファイル 1
 ●ランダムファイル 1
 1-2. シーケンシャルファイルの操作 2
 ①シーケンシャルファイルのオープン (使用宣言)
 とクローズ (終了宣言) 2
 ●新規にファイルを作成し、データを書き込
 むとき 2
 ●ファイルの使用を終了する宣言 (ファイル
 を閉じる) 3
 ●すでにあるファイルに、データを追加して
 書き込むとき 3
 ※データファイルの確認 4
 1. DIR コマンド 4
 2. COPY コマンド 5
 3. TYPE コマンド 5
 ●ファイルに書き込まれているデータを読み
 込んで使用するとき 5
 ②実際のデータ操作 (データの書き込みと読み
 だし) 6
 ●ファイルにデータを書き込む場合。 6
 ●ファイルに書き込まれたデータを読み込む
 場合。 8
 ※EOF()関数10
 ③メニューからのデータ登録と読みだし表示11
 ④日本語ワープロ文書データの利用13
 [練習問題1]17
 [第2章] プログラムのモジュール化 (ブロック化) ...18
 2-1. プロシージャを使ったプログラムの作成

の基本18

①サブプロシージャ（サブプログラム）の作成…18
（メインプログラムからのデータの渡しが無い場合）

②サブプロシージャ（サブプログラム）の作成…22
（メインプログラムからのデータの渡しが有る場合）

③ファンクションプロシージャ（自作関数プログラム）の作成24

④プロシージャを利用したデジタル時計カレンダープログラムの作成練習27

220890

BASICプログラミングテキスト

伊達一清 島根技能開発センター

●目次●

配列変数（DIM）..... 1

ファイル（データ・ファイル）..... 7

1 ファイルとは

2 データ・ファイルの利用のために

3 ファイル名の記述の方法

シーケンシャル・ファイル

1 OPEN（新規作成、追加、読み出しのためのオープン）..... 9

2 PRINT（データの書き込み）

3 INPUT（データの読み出し）

4 EOF [End Of File]（データの終了を知る）

5 CLOSE [#（ファイル番号）]

ランダム・ファイル11

1 OPEN（書き込み・読み出しを同時にオープン）

2 FIELD（レコードのフィールド指定）

3 LSET・RSET（フィールド変数への代入）

4 PUT（データを書き込む）

5 GET（データを読み出す）

6 LOF、LOC（レコード番号を知る）

7 MKI\$, MKS\$, MKD\$（数値データを文字列データへ変換）

8 CVI、CVS、CVD（文字列データを数値データへ変換）

9 CLOSE（ファイルを閉じる）

シーケンシャルファイルの事例20

220990

BASIC演習テキスト

神奈川技能開発センター

●目次●

1. ダイレクトモード

2. プログラムモード

3. データの保存

4. その他の日本語入力

5. 日本語文字列の形式・コード体系

6. 日本語文字列操作関数

7. ユーザー定義関数

8. プリンタへの印字

221090

MS-DOS (I)

神奈川技能開発センター

●目次●

1. パソコンユーザとMS-DOSとのかかわり 1

2. MS-DOSの起動 3

3. ディスクのバックアップコピー作成 6

4. システムディスクとデータディスク13

5. ファイルについて16

6. 重要コマンドとその機能18

7. MS-DOSの構成と内部コマンド及び外部コマンド30

8. ラインエディタ（EDLIN）の使用法36

9. テンプレート機能54

10. コントロールキャラクタ機能67

11. 複数プログラムの一括実行（バッチ処理）77

12. ファイルの組織的な分類整理法（階層ディレクトリ）...77

13. フィルタとパイプおよびリダイレクション80

14. システムの構築82

付 録

221190

MS-DOS (II)

神奈川技能開発センター

●目次●

1. MS-DOSとは 1

2. MS-DOSの起動 4

3. ディスクのバックアップコピー作成 7

4. ファイルについて12

5. MS-DOSの構成と内部コマンド
及び外部コマンド14

6. ラインエディタ (EDLIN) について20

7. テンプレート機能24

8. コントロールキャラクタ機能28

9. 階層ディレクトリについて29
(ファイルの組織的な分類整理法)

10. フィルタとパイプおよびリダイレクション32

11. 複数プログラムの一括実行 (バッチ処理)34

12. システムの構築 (CONFIG.SYS)37

13. 日本語フロントプロセッサについて39

14. プログラム言語のコンパイル41

15. コマンド一覧42

付 録

221290

MS-DOS システム入門

大西政治 島根技能開発センター

●目次●

1. コンピュータとは 1

1-1 コンピュータのしくみ 1

1-2 コンピュータの種類 2

2. ソフトウェアとは 3

2-1 ソフトウェアの役割 3

2-2 プログラム言語 4

2-3 オペレーティングシステム 5

2-4 OSとは 7

2-5 DOSの役割と効果 9

3. MS-DOSの基礎知識11

3-1 ファイル名とドライブ名11

3-2 カレントドライブ12

3-3 ディレクトリ (DIRコマンド)13

3-4 ワイルド・カード (ファイル・マッチ)17

4. MS-DOSの起動18

4-1 ディスクの初期化 (FORMAT)20

4-2 ディスク全体のコピー (DISKCOPY)21

4-3 ディスク内容の確認 (DIR)22

4-4 ファイルのコピー (COPY)23

4-5 ファイルの削除 (DEL) (ERASE)25

4-6 ファイル (テキストファイル) の内容確認

(TYPE)25

4-7 ファイル名の変更 (REN) (RENAME)26

4-8 その他のコマンド27

-1 DATE

-2 TIME

-3 CLS

-4 PRINT

-5 PROMPT

5. ファイル作成・編集 (EDRIN)29

5-1 EDRINの起動と終了30

5-2 EDRINコマンド31

-1 INSERT

-2 LIST

-3 DELETE

6. MS-DOSの効率化のための機能35

6-1 フィルタ36

-1 FIND

-2 SORT

6-2 I/Oリダイレクション40

6-3 パイプ処理43

7. バッチ処理45

7-1 パラメータを用いたバッチ処理48

7-2 制御構造を用いたバッチ処理49

8. MS-DOSの環境設定51

221390

MS-DOS ラインエディタ (EDLIN)

森 敏之 神奈川技能開発センター

●目次●

1. ラインエディタ (EDLIN) の説明

1-1 イントロダクション

1-2 EDLIN-COM

1-3 コマンドの入力方法

1-4 コマンド

2. テンプレート機能

2-1 イントロダクション

2-2 テンプレート機能

2-3 テンプレート機能説明

2-4 コントロールキャラクタ機能

221490

やさしいパソコン (BASIC)
社領秀樹 新発田技能開発センター

●目次●

コンピュータの概念 (コンピュータの利用、何ができるか)
 コンピュータの種類、構成、言語
 BASICの起動
 システムディスク
 入力中の修正
 BASICの命令 (CLS, CONSOLE, COLOR, プログラムの記録と読み込み) BASICの命令 (INPUT, PRINT)
 練習問題 1、2
 BASICの命令 (IF, FOR-NEXT)
 練習問題 3、4
 BASICの命令 (READ, DATA)
 練習問題 5

221590

アセンブラ II (アセンブラ実習)
酒井隆司・栗原将実 三次高等技術専門学校

●目次●

1. ワンボードマイコン (三次工業高校 HMT-80A)
 1) 構成 1
 2) 回路 2
 3) メモリマップ 4
 2. I/Oボード (マイテック社 AB10MK II)
 1) 構成 5
 2) 回路 6
 3) I/Oアドレス 7
 3. ADコンバータの制御例 8
 4. ステッピングモータの駆動例 9
 5. アセンブラ演習問題 10
 6. 解答例 11

221690

アセンブラ言語課題集
山口信光 荏原高等職業訓練校

●目次●

1. アセンブラ・プログラムの入力
 2. アセンブラ・プログラムの翻訳

3. アセンブラ・プログラムの結合
 4. pds-11の取扱い
 5. プログラムのダウンロード
 6. CRTへの文字表示とプログラムの終わり
 7. キーボードからの文字読みとり
 8. UNIXのファイル管理
 9. ライブラリの作成
 10. サブルーチンの活用
 11. ASCII変換について
 12. BCD変換について
 13. BCD加算について
 14. BCD減算について
 15. リンカのコマンド入力について
 16. 零消去について
 17. マクロ命令について
 18. BCDシフトについて
 19. BCD乗算について
 20. 小数点を含む演算について
 21. C言語によるプログラムの開発について
 22. リンケージ規約について
 23. C言語の関数として使える1字入力と1字出力について
 24. C言語によるプログラム開発手順
 25. C言語によるbcd演算について (1)
 26. C言語によるbcd演算について (2)
 27. C言語によるbcd演算について (3)

221790

パーソナルコンピュータ基本ソフト
お茶の水高等職業技術専門学校

●目次●

1. ソフトウェアとは 1
 2. MS-DOSの概要 3
 3. OS/2とは 4
 4. 本体名称と画面表示 6
 5. 起動の流れ 7
 6. フィルと拡張子 8
 7. MS-DOSのファイル 10
 8. ファイルの働き 12
 9. デバイスドライバ 13
 10. コマンド集 17
 11. システム構築の概要 19
 12. 2つの操作方法 20

13. コマンド操作実習22
 14. 自動実行ファイル29
 15. 漢字変換システム組み込み31
 16. O Aのファイリング33
 17. F Dの階層化38
 18. KEYセット39
 19. 用語集40

221990

221890

パソコン講座BASIC (1) テキスト

新潟技能開発センター

●目次●

はじめに
 BASIC初級の概要(目的) BASIC用語その他
 システムブート、キーに触れる、ダイレクトモード、プログラムをロード
 他のプログラムをロード、メニュー選択と計算式、RUNを忘れると
 実行(RUN)の止めかた、加(減・乗・除)、BASIC用語のキー練習
 5人の平均、頻度を数える、数列の和、べき乗計算(金利計算)、10人の平均
 小数の処理と人数変更、入力?に説明を付ける、平方根、2品目の売上計算
 フローチャート、分類と単価×個数 小計と合計、ディスクの取扱い
 RETURNの代用はない、文字データと\$、売上集計1、電卓、売上集計2
 売上集計3、グラフ、プリンター、売上集計4、グラフィックキー、売上集計5
 区間毎の距離と時間、売上集計6、直線図形、プログラムとプリント
 円と楕円の図形、売上集計7、大きい順に並べ替え
 データをプログラムに書き込む、売上集計8、勝率計算、売上集計9
 3角関数の応用、売上集計10
 付録1 フローチャート作成課題
 付録2 プログラム作成課題

222090

パソコン初級 (BASIC)

片野洋一 新潟技能開発センター

●目次●

(1) 起動する前に 1
 (2) 基本的な命令 4
 (3) READ~DATA11
 (4) FOR~TO~NEXT14
 (5) IMの使い方15
 (6) グラフィック命令21

パソコン中級 (BASIC)

片野洋一 新潟技能開発センター

●目次●

「1」 基本命令の確認
 (1) READ~DATAについて 1
 (2) FOR~TO~NEXTについて 2
 (3) DIMの使い方 4
 「2」 成績一覧表の作成 (READ~DATA)
 (1) 基本 8
 (2) 応用14
 (3) 一覧表の作成20
 「3」 ディスクファイルの作成
 (1) シーケンシャル ファイル26
 (2) ランダム ファイル27
 (3) 一覧表、書き込み29
 (4) 削除、訂正?
 (5) 検索31
 (6) 住所録の作成(基本)33
 (7) 住所録の作成(実用)35

222290

C言語 I

富田正昭 埼玉技能開発センター

●目次●

導入編

1. ソフトウェアシステム
 1) パソコンのBASICシステム 2
 2) OSをもつシステム 3

3) 言語処理系 7

4) C言語によるプログラム開発の流れ 8

5) C言語の歴史 9

6) C言語の特徴 9

2. MS-DOSの基礎知識

1) 米マイクロソフト社の8086/8088用11

2) MS-DOSの構成11

3) MS-DOSの起動11

4) MS-DOSのファイル管理13

5) 演習 114

6) テンプレート機能15

7) 演習 215

8) 環境設定16

9) 演習 317

10) リダイレクション17

11) コントロールキャラクタ17

3. TURBO Cの基本操作と実習方法

1) TURBO Cの特徴19

2) 統合環境での開発手順の概要19

3) システム構成20

4) TCの起動とコマンド選択21

5) 項目設定24

6) プログラム開発の手順25

7) 例題による操作・実習要領26

8) 実習の行い方28

9) プログラミングスタイルの規則29

C言語入門編

1. Cによる基本的なプログラミングの方法

1) 関数の基本形とmain関数30

2) 画面へデータを出力する31

3) 基本データ型と演算子35

4) データの入力43

5) プログラムの制御44

6) 文字列の格納53

7) 配列をポインタでアクセスする62

8) ポインタ配列70

2. 関数を使ったプログラミングの方法

1) 関数を呼出す73

2) 値による呼出77

3) mainから独立した関数 アドレスによる呼出80

4) 二次元配列を渡す88

5) ポインタ配列を渡す89

6) 外部変数による渡し91

7) 再帰呼出93

8) main関数の引数95

9) プリプロセッサと標準ライブラリ96

10) 演習問題99

222392

C言語実習

富田正昭 埼玉技能開発センター

●目次●

C言語実習編で行う内容 1

実習の方法 1

実習環境とシステムの立ち上げ 2

1章 標準ライブラリ関数と構造体、共用体 3

1-1 標準入出力とリダイレクション 3

例題1 テキスト行のカウント went()演1... 3

例題2 行番号の付加 put_line() 演2... 5

1-2 構造体 6

例題3 構造体の参照 6

構造体について 8

例題4 初期化とメンバー参照14

例題5 異なるデータ型 ex_srch() 演4...15

例題6 構造体配列 ex_srch2() 演5...19

1-3 高水準入出関数22

例題7 テキスト行の行番号付加 line()22

高水準入出力関数とファイルポインタ23

例題8 標準出力への書き出し 演6...24

例題9 外部ファイルへの書き出し fwrt()演7...25

ファイルポインタ27

ストリームのバッファリング28

テキストストリーム/バイナリストリーム29

1-4 コマンドライン処理とユーザ関数の作成...30

例題10 コマンドラインの取得 演8...30

例題11 ファイル名の取得 getpname()演9...33

例題12 バックアップファイル backup() ...35

例題 13 環境変数の読みだし showenv()...38

例題14 環境変数の設定 set_env()41

例題15 別のプログラムの起動 go_sysm() ...43

例題16 文字列のソート sortf() 演10...46

1-5 共用体48

例題17 共用体の初期化 (dump())48

共用体について50

2章 ファイル操作とリスト構造55

例題18 シーケンシャルファイルの書き込み

222691

wseq() …57

例題19 シーケンシャルファイルの読み込み

rseq() …59

2-2 データのソートと関数へのポインタ ……62

例題20 共用体のデータタイプ chk_utype()…62

関数へのポインタについて ……………66

例題21 qsort()関数 compare()……………70

2-3 自己参照的構造体 ……………73

例題22 連結リスト add_list() 演13…74

リストを使った基本的な処理の考え方 ……………77

最終課題 ……………81

222491

**情報技術教育のための実技教科書
BASICコンパイラの制作**

宮田利通 岐阜職業訓練短期大学校

●目次●

1. はじめに
2. コンパイラ
3. コンパイラのフェーズ
4. 字句解析
5. 構文解析
6. 記号表
7. コード生成
8. BASIC文法と翻訳文法

実技シート

BASICコンパイラのプログラミング例

目的プログラミング

研究問題

参考文献

222591

パソコンによるデータ通信

大橋康作 加古川技能開発センター

情報通信工学実験

川 守 群馬職業訓練短期大学校

●目次●

データ通信(アナログ)実験

1. 非同期モデムによるパソコン間通信 (1) …… 1
2. 非同期モデムによるパソコン間通信 (2) …… 7
3. 変調についての実験 ……………11
4. 同期型通信の理解 ……………14

データ通信(デジタル)実験

1. 不平衡形データリンクによるデータ伝送 (1)…30
2. 伝送信号波形の測定 ……………40
3. 不平衡形データリンクによるデータ伝送 (2)…47

光PCM通信実験

1. 標本化信号の測定実験 ……………60
2. 量子化信号の測定実験 ……………61
3. 符号変換信号(送信信号)の測定実験 ……64
4. 送信信号、受信信号の測定実験 ……67
5. ろ波信号の測定実験 ……………68
6. 正弦波入力による総合伝送実験 ……69

自動ダイヤル通信実験

1. 自動ダイヤル ……………72
2. 自動発信 ……………80

自動発着信実験

1. 自動発着信 ……………87

電話信号方式実験

1. 発信音(DT)の測定 ……………101
2. ダイヤルパルス(DP) ……………101
3. 呼び出し音(RBT)の測定 ……………101
4. 呼び出し信号(IR)測定 ……………101
5. 話中音(BT)の測定 ……………101

附データ通信キーワード

追録 公衆電話回線のエコー ……………103

222791

第2種情報処理技術者試験準備講習

竹田浩治 山形技能開発センター

●目次●

(ハードウェアの基礎知識)

- コンピュータの基本構成 …………… 1
- コンピュータ内部でのデータ表現 ……………10

数値の表現法と基数変換14
 論理演算と論理回路24
 記憶装置と記憶階層34

(ソフトウェアの基礎知識)

計算出力例
 NCプログラム出力
 加工条件ファイル

(関連知識編)

1. 日程計画
 ジョブ・ショップ・スケジューリング
 プロジェクト・スケジューリング
2. 在庫管理
 経済的発注量
 定期的発注方式
 定量発注方式
 ABC分析
3. 待ち行列
4. 線形計画法
5. 品質管理
 管理図
 取扱検査
 品質管理

222891

FORTRAN 基礎

竹田浩治 山形技能開発センター

◎目次◎

(入門編)

第1章 FORTRANの概要
 1. FORTRANの特徴
 2. FORTRANで使用できる文字
 3. プログラムの作成過程と実行
 4. プログラムの作成過程と実行

第2章 定数と変数
 1. 整数型と実数型
 2. 定数
 3. 変数
 4. 変数の型宣言

第3章 数式の表し方
 1. 算術式
 2. 算術代入文
 3. 組み込み関数

第4章 データの入出力
 1. データの出力
 2. データの入力

第5章 分岐と判定の処理
 1. プログラムの分岐
 2. 比較判定
 3. 論理演算

第6章 繰り返しの処理
 1. 繰り返しの処理

第7章 配列を使った処理
 1. 配列の取扱
 2. 配列の宣言
 3. DO型並びによる入出力

第8章 サブルーチン副プログラム
 1. サブルーチン副プログラム
 (応用編)

第1章 倍精度実数型演算
 1. 倍精度実数型
 2. 実数型データの内部表現
 3. 倍精度実数型の型宣言
 4. 倍精度実整数
 5. 組み込み関数
 6. 算術式と算術代入文
 7. 倍精度実数型データの入出力

第2章 複素数型演算
 1. 複素数型データ
 2. 複素数データの型宣言
 3. 複素数
 4. 組み込み関数
 5. 算術式と算術代入文
 6. データの入出力

第3章 ファイル処理
 1. 入出力文
 2. ファイル
 3. 書式付き記録と書式なし記録
 4. 順番探査と直接探査
 5. 外部ファイルに対する入出力
 6. ファイル位置付け入出力文

第4章 各種算法
 1. 方程式の解法
 2. 数の基数変換
 3. 整数計算
 4. 行列演算

5. 数値積分

222991

初めて学ぶ人のための情報処理入門

竹田浩治 山形技能開発センター

●目次●

第 1 章 コンピュータの利用分野と機能上の特長
 第 2 章 コンピュータによるデータ処理
 第 3 章 コンピュータの動作と記憶のしくみ
 第 4 章 入出力装置と補助記憶装置
 第 5 章 コンピュータシステムとソフトウェア
 第6・7章 プログラム言語
 第 8 章 コンピュータの利用形態
 第 9 章 ネットワークシステム

223091

教育用 8 ビット計算機 EduCOM-8

加治佐清光 川内職業訓練短期大学校

●目次●

実習目的 1
 操作パネルと表示部 2
 操 作 11
 実習 I 12
 アセンブラとプログラムローダ 16
 実習 II 18
 トレーサ 19
 実習 III 21
 課題 I 26
 課題 II 24
 課題 III 23
 課題 IV 22

223191

MS-DOS II テキスト

大橋康作 加古川技能開発センター

●目次●

1. ハードディスク入門 1
 2. ハードディスクのフォーマット 7
 3. ハードディスクへのインストール 7
 4. RAM ボードの活用 20

5. RAMの設定実習 30
 6. メニューバッチファイル作成 38
 7. 参考資料 55

223291

パソコン通信入門 (プログラム演習)

大橋康作 加古川技能開発センター

●目次●

1. パソコン通信入門
 ① パソコン通信に必要なもの 2
 ② パソコン通信に必要な基礎知識 4
 ③ シリアル電送の基礎知識 7
 2. 通信に必要な BASIC
 ① RS-232C 回線のオープン 10
 ② データの送受信 11
 ③ RS-232C の割り込み処理 12
 3. 通信条件の設定
 ① メモリスイッチ 14
 ② メモリスイッチの設定 15
 4. 情報交換符号
 ① ASCII コード 16
 ② JIS コード 17
 ③ 機能キャラクタ 19
 ④ 漢字コード 21
 5. パソコンとモデムとのデータ転送手順
 ① 基本動作
 ② 信号のタイムチャート
 ③ 動作説明
 ④ RS232C のインターフェース 26
 6. 電送技術 30
 ① 変調方式
 ② 変調方式の種類
 ③ 4 送位相変調波形 31
 7. 網制御装置
 ① 網制御装置の働き 33
 ② NCU の種類 34
 8. モデムの使用法
 ① AT コマンドと V25 35
 ② モデムの状態遷移 36
 ③ AT コマンド解説 37
 ④ モデムの種類と CCITT 勧告 43
 9. 電話の基礎知識 44

- ① 電話の種類
- ② 電話回線の種類
- ③ 電話の信号の接続手順45
- ④ 電話と交換機の接続動作46

GRAPH2.LZH

223392

**コンピュータグラフィックを
応用した訓練用教材**

中島正義 富山県技術専門学院

●目次●

第1章 マイクロコンピュータ回路

1.1 電源回路

電源回路のプリント基板部品図〔部品側〕

電源回路図A-F間の波形

電源回路図A-E間の波形

1.2 命令変換回路

一発パルス発生回路動作説明図

電源をONにしたとき各電極の電圧を色で示す。

“7”のKEYを押したとき各電極の電圧を色で示す。

“8”のKEYを押したとき各電極の電圧を色で示す。

1.3 アドレスとデータの表示回路

電源をONにしたとき各電極の電圧を色で示す。

〔00〕〔3E〕にしたとき各電極の電圧を色で示す。

第2章 電子工学

2.2 プッシュプル電力増幅回路

“H”を選択したとき各電極の電圧を色で示す。

“L”を選択したとき各電極の電圧を色で示す。

第3章 電子測定

ダイオードの静特性（順方向）測定回路図

3.2 半導体の測定回路及び実験回路

トランジスタの静特性（順方向）測定回路図

トランジスタの静特性（順方向）曲線図

第4章 電子機器実技課題

4.2.1 IC温度センサ・プリントパターン図（PB-1）

4.2.2 IC温度センサ・部品図（PB-1）

4.2.3 IC温度センサ・部品図に配線を入れる。（PB-1）

4.2.4 IC温度センサ・プリントパターン図（PB-1）

4.2.5 IC温度センサ・部品図（PB-2）

4.2.6 IC温度センサ・部品図に配線を入れる。（PB-2）

COBOL1.LZH

223492

**PADによるLEVEL II COBOL
プログラミングテキスト**

山田茂夫 大垣高等技能専門学校

●目次●

1	COBOL言語を使用する準備	1
1.1	システム構成	1
1.2	MS-DOSの起動	1
1.3	フロッピディスクの初期化	1
1.4	フロッピディスクのバックアップ	2
1.5	DIR	3
1.6	COPY	4
1.7	DEL	5
1.8	ワイルドカード（?と*）	6
1.9	REN	6
1.10	TYPE	7
1.11	標準入力／標準出力とリダイレクト	8
1.11.1	出力のリダイレクト	8
1.11.2	入力のリダイレクト	8
1.12	パイプ	9
1.13	階層ディレクトリ	9
1.13.1	MD	10
1.13.2	CD	11
1.13.3	RD	13
1.14	システムディスク（立ち上げ可能）の作成	14
1.15	内部コマンドと外部コマンド	15
1.16	PATH	16
1.17	バッチファイル	18
1.18	CONFIG.SYSファイル	22
2	COBOLプログラムの基礎	25
2.1	COBOLプログラムの構造	25
2.1.1	IDENTIFICATION DIVISION	25
2.1.2	ENVIRONMENT DIVISION	25
2.1.3	DATA DIVISION	26
2.1.4	PROCEDURE DIVISION	26
2.2	LEVEL II COBOL コンパイラ （プログラム作成から実行まで）	27
2.2.1	ソースプログラムの作成	27
2.2.2	コンパイル	28
2.2.3	実行	29
3	入門COBOLプログラム	30
3.1	変数の定義および四則演算	30

3.1.1	数字編集項目 (Z) ……………	32	3.11.3	表の再定義 ……………	105
3.1.2	数字編集項目 (V) ……………	33	3.11.4	SEARCH ……………	109
3.1.3	数字編集項目 (.) ……………	34	3.11.5	SEARCH ALL ……………	113
3.1.4	数字項目 (S)、数字編集項目 (-) ……	35	3.11.6	2次元の表 ……………	114
3.1.5	その他数字編集項目 ……………	37	3.12	ファイルの変更処理 ……………	118
3.2	小容量入力 ……………	38	3.12.1	ファイルの更新処理 (1:1) ……	118
3.2.1	キーボードからデータ入力 ……	38	3.12.2	ファイルの更新処理 (1:N) ……	121
3.3	レベル構造 ……………	40	3.13	ファイルの整列と合併 ……	126
3.3.1	集団項目 ……………	41	3.13.1	単純SORT命令 ……………	126
3.3.2	集団項目と無名項目 ……………	42	3.13.2	手続き型SORT命令 (INPUT PROCEDURE) ……	128
3.3.3	無名項目と VALUE句 ……………	43	3.13.3	手続き型SORT命令 (OUTPUT PROCEDURE) ……	131
3.4	繰り返し処理 ……………	46	3.13.4	手続き型SORT命令 ……	133
3.4.1	PERFORM 手続き名 整数 TIMES ……	46	3.13.5	MERGE命令 ……………	137
3.4.2	PERFORM 手続き名 整数 TIMES ……	47	3.14	索引ファイル ……………	141
3.5	条件判断 ……………	49	3.14.1	索引ファイルの作成 ……	141
3.5.1	IF文 ……………	49	3.14.2	索引ファイルの順呼び出し ……	143
3.5.2	IF文入れ子構造 ……………	51	3.14.3	索引ファイルの乱呼び出し ……	145
3.5.3	IF文複合条件 ……………	53	3.14.4	索引ファイルのSTART命令 ……	148
3.6	PAD ……………	55	3.14.5	索引ファイルのREWRITE命令 ……	151
3.6.1	PADの基本型 ……………	55	3.14.6	索引ファイルのDELETE命令 ……	153
3.6.2	コーディングの前準備 ……	56	3.15	相対ファイル ……………	156
3.6.3	PADとCOBOLの対応 ……	57	3.15.1	相対ファイルの作成 ……	156
3.7	順ファイル ……………	59	3.15.2	相対ファイルの順呼び出し ……	158
3.7.1	順ファイルの読み込み ……	59	3.15.3	相対ファイルの乱呼び出し ……	160
3.7.2	READ ファイル名 AT END 文 ……	63	3.15.4	相対ファイルのSTART命令 ……	162
3.7.3	End Of File ……………	65	3.15.5	相対ファイルのREWRITE命令 ……	164
3.7.4	レコード処理 ……………	67	3.15.6	相対ファイルのDELETE命令 ……	166
3.7.5	順ファイルの書き込み (作成) ……	71	3.16	文字列の操作 ……………	168
3.8	プリンター出力 ……………	74	3.16.1	文字列の出現回数 ……	168
3.8.1	プリンター出力 (プリンターファイルの扱い方 その1) ……	74	3.16.2	文字列の置き換え ……	172
3.8.2	プリンター出力 (プリンターファイルの扱い方 その2) ……	77	3.16.3	文字列の分解 ……………	173
3.9	データの集計 ……………	81	3.16.4	文字列の組立 ……………	177
3.9.1	データの合計、平均 ……………	81	3.17	データの取扱い ……………	181
3.9.2	データの最高、最低 ……………	85	3.17.1	データチェック ……………	181
3.10	報告書の作成 ……………	88	4	実用COBOL ……………	187
3.10.1	ページコントロール ……	88	4.1	SPECIAL-NAMES ……	187
3.10.2	コントロールブレイク (課別の処理) ……	90	4.1.1	CONSOLE IS CRT ……	187
3.10.3	コントロールブレイク (部課別の処理) ……	94	4.1.2	CORSOR IS CURSOR-POSITION ……	190
3.11	表操作 ……………	99	4.2	エスケープシーケンス ……	192
3.11.1	1次元の表 ……………	99	4.2.1	エスケープシーケンスによる画面制御 ……	192
3.11.2	表を使った基本的な処理 ……	102	4.3	サブルーチンプログラム ……	198

4.3.1 サブルーチンプログラムの仕方199

4.3.2 引数の渡し方(その1)201

4.3.3 引数の渡し方(その2)204

4.4 LEVELII COBOL オリジナルサブルーチン ...210

5 自主製作課題217

5.1 簿記会計オリジナルソフト 217

5.2 簿記会計ソフト(MAIN)218

5.3 開始処理(KAISI)219

5.4 日常処理(NITIJYO)222

5.5 決算処理(KESSAN)230

5.6 取扱い説明表示(README)236

パソコンLANドライバーリスト

加古川技能開発センター

C3.LZH

223592

C言語テキスト

藤村 高度技能開発センター

●目次●

第一章 C言語を学ぶための準備

1-1 ソフトウェア開発環境 1

1-2 C言語とは 3

1-3 C言語の学習環境 6

1-4 MS-DOSの基礎知識 8

1-5 学習システムの作成15

第二章 プログラミングの作成から実行

2-1 コンパイラとリンク23

2-2 ソースファイルの作成25

2-3 コンパイル26

2-4 リンク27

2-5 バッチファイルによる一括処理28

第三章 Cプログラミングの基礎

3-1 Cプログラムの基本形30

3-2 文字や数値を画面に出す33

3-3 制御文39

3-4 配列とポインタ54

3-5 関数65

3-6 記憶クラス77

第四章 より進んだプログラミング技法

4-1 構造体84

4-2 共用体93

230390

パソコン・ユーティリティ・ワープロ関係

230190

コンピュータ概論

中村信也 山形技能開発センター

●目次●

- 1 パーソナルコンピュータの出現
- 2 パーソナルコンピュータのためのオペレーティングシステム

PAS01.LZH

230290

パソコン実用講座

群馬職業訓練短期大学校

●目次●

ワープロの部

- 1. 一太郎の起動 1
- 2. 文書ディスクの作成 3
- 3. 文書を入れてみましょう 5
- 4. 書式を変えてみましょう 8
- 5. 練習してみましょう 9
- 6. 罫線を引いてみましょう20
- 7. コピーしましょう22
- 8. 計算させましょう24
- 9. 複雑な文書を入力しましょう26
- 10. 差し込み印刷をしましょう28

表計算の部

- 1. Multiplanの起動63
- 2. データディスクの作成65
- 3. 表を作ろう66
- 4. 文字を入力しましょう67
- 5. 計算式を入れよう68
- 6. 表をコピーしてみましょう69
- 7. 数値データを入れましょう69
- 8. 表を見やすくしましょう70
- 9. データの並び替えをしよう70
- 10. 印刷しよう71
- 11. 表を保管しよう72
- 12. 表を呼び出してみよう72
- 13. マルチプランの終了76

パソコン操作作業

お茶の水高等職業技術専門学校

●目次●

- 1. ハードウェア/ソフトウェア
 - 1. コンピュータの機能と構成 1
 - 2. 情報の表現 3
 - 3. ソフトウェア 4
 - 4. 情報処理の手順 5
 - 5. プログラム言語 6
 - 6. プログラミング構造と基本解法 7
 - 7. 流れ図(フローチャート) 8
- 2. 簡易ソフトウェア
 - 1. 使用機種の概要12
 - 2. EPOCALC-J216
 - 3. EPOBIND20
 - 4. EPOGRAPH22
 - 5. EPOGRAPH23
- 3. プログラム言語
 - 1. BASICの構成と概要24
 - 2. プログラミング29
- 4. 簡易ソフトウェア
 - 1. FBASIC 8637
 - 2. Lotus 1-2-343
 - 3. FM-OASYS48

230490

パソコン入門

静岡技能開発センター

●目次●

- (1) 本体
 - 電源スイッチ、ディスク、リセット
- (2) ディスプレイ
 - 電源スイッチ、調整つまみ
- (3) プリンター
 - 電源スイッチ、操作部
- (4) キーボード
 - キーの位置
- (5) フロッピーディスク
 - 使用上の注意

230590

ワープロセミナー 初級入門
釜石技能開発センター

230690

ワープロセミナー [資料]
釜石技能開発センター

230790

ワープロ技能検定(3・4級)受験準備講習
釜石技能開発センター

230890

MULTIPLAN入門
大西政治 島根技能開発センター

●目次●

1. Multiplanを使う前に	
1-1 Multiplanとは	1
1-2 OS (MS-DOS) とは	1
1-3 Multiplanと他のソフトとのデータ互換性	2
2. Multiplanを使う準備	
2-1 使用条件(モード)の設定	3
2-2 データ保存用ディスクの作成	4
3. Multiplanの起動と終了	
3-1 Multiplanの起動	5
3-2 Multiplanの終了	5
4. Multiplan 2.0入門	
4-1 初期画面とセルポインタ	6
4-2 セルとスクロール	8
4-3 解説コマンド(H/解説コマンド)	9
5. 基本的な操作	
5-1 データの入力	10
5-2 画面の消去	12
6. Multiplanで表を作成	
6-1 項目名の入力(A/文字コマンド)	13
6-2 数値の入力(V/数式コマンド)	14
6-3 合計の求め方	14
6-4 数式の複写(C/複写コマンド)	15
☆SUM関数	

6-5 シートの保管と読み込み (T/転送コマンド)	17
6-6 罫線の引き方	20
6-7 名前の利用(N/名前コマンド)	22
7. 基本テクニック	
7-1 表を見やすく修正(F/書式コマンド)	24
7-2 挿入と削除 (I/挿入コマンド、D/削除コマンド)	29
7-3 表の印刷(P/印刷コマンド)	31
7-4 データの並び替え(S/並替コマンド)	33
7-5 窓分割(W/窓コマンド)	35
8. Multiplanの応用	
8-1 ワークシートの連結・演算 (X/連結コマンド)	37
8-2 論理演算関数	40
9. コマンド一覧	49

230990

ロータス1-2-3
静岡技能開発センター

●目次●

1-2-3を始める前に	1
第1章 起動と終了	2
1・起動法	2
2・終了するとき	2
3・再起動	2
第2章 環境設定	
第3章 ワークシート	4
1・ワークシートの起動法	4
2・セルポインタの動かし方	4
3・ファンクションキーの使い方	4
4・データの入力	5
5・データの修正	5
6・電卓的な入力方法	5
7・文字の入力	6
8・セル幅の変更	6
9・セル内容の消去	8
10・計算式の入力	8
11・計算式のコピー	9
12・和を計算する関数	9
13・関数式のコピー	10
14・罫線を引く	11

15・印刷の準備12
 16・印刷13
 17・ワークシートの保存13
 18・本当に保存されたか?13
 19・ワークシートの終了13
 付録 画面を見やすい色にする14

HANAK01.LZH

231090

図形ソフトの使い方 (基礎編)
 宇良田慎二 君津技能開発センター

●目次●

☆はじめに

①花子を使う為に必要な機器構成
 ②花子の起動の方法
 1. 電源オンからの起動
 2. MS-DOSからの起動
 ③マウスの種類と使い方
 1. バスマウス
 2. シリアルマウス
 ④花子の画面と指示方法
 1. マウスで行う操作
 2. キーボードから行う操作
 3. 各キーの役割 (ファンクションキー、SHIFTキー、CTRLキー)
 ⑤花子に必要な環境設定
 1. 図形データ保存用のフロッピーディスクの初期化
 2. 機器設定
 3. 入力編集設定
 ⑥花子による基本図形の作成
 1. 直線の基本的な描き方
 2. 長方形の基本的な描き方
 3. 平行四辺形の基本的な描き方
 4. 円の基本的な描き方
 5. 塗りつぶしの方法
 6. 登録してある部品の呼び出し
 ⑦図形の編集
 1. 編集範囲の指定方法について
 2. コピーの方法
 3. 移動
 4. 削除
 5. 変形
 6. 拡大、縮小

⑧図形の変更
 1. 線種の変更
 2. 図形の形の変更
 ⑨ファイル管理
 1. 図形、文書データの保存、読み込み
 ⑩文字入力
 1. 花子の日本語入力システムと一太郎の関係
 2. かな漢字変換に使用するキー
 3. 主な入力方法
 4. 文字の種類の色々
 5. 実際の入力
 6. 文字のコピー、移動、削除
 7. 文字飾り
 8. 入力後の文字の形、大きさの変更

⑪画面機能
 1. 画面サイズの変更 (拡大、縮小、超縮小、標準)
 2. グリッドの利用
 ⑫印刷
 1. 印刷の設定
 2. 印刷の実行

HANAK02.LZH

231190

図形ソフトの使い方 (活用編)
 宇良田慎二 君津技能開発センター

●目次●

(1) 花子が扱えるデータの種類 1
 (2) ファンクションキーの活用 3
 (3) 図形の描き方と編集の練習 (復習) 5
 (4) 部品ファイルの作成と登録 7
 (5) 課題1. グラフ入り報告書の作成 8
 (6) 課題1作成のポイント 9
 (7) イメージスキャナによる図形の取り込みと
 イメージ編集12
 (8) 花子と一太郎のデータの互換性に付いて14
 (9) 花子による一太郎文書取り込みの実際15
 (10) 課題2. フローチャートの作成17
 (11) 課題3. 立体棒グラフの作成18
 (12) 課題4. 間取図の作成19
 (13) 課題2 (フローチャート) 作成のポイント20
 (14) 課題3 (立体棒グラフ) の描き方の一例21
 (15) 課題4 (間取図) の描き方の一例30

dBASE III PLUS

遠山智之 安芸総合高等職業訓練校

●目次●

第1章 dBASE III PLUSの起動	
1・dBASE III PLUSを起動する	
2・dBASE III PLUSを終了する	
3・dBASE III PLUSで使用するファイル	
4・デフォルト・ドライブの設定	
第2章 データベースの設計	
1・データベースの設計	
2・データベースを使用するときは	
3・データベースの構造を見たいときは	
4・データベースの構造を修正するときは	
第3章 データの登録	
1・規定の設定による登録	
2・フォーマット・ファイルによる登録	
第4章 データの検索・修正	
1・レコード番号による検索	
2・インデックス・ファイルを使用した検索	
第5章 フォーマット・ファイル	
1・フォーマット・ファイルの作成	
2・フォーマット・ファイル修正	
3・フォーマット・ファイルによるデータの登録	
4・フォーマット・ファイルによるデータの修正	
第6章 プログラムの初歩	
1・登録プログラム	
2・修正プログラム	
第7章 メニューによる選択	
1・DO WHILE・T ₀ の使い方	
2・TEXT...ENDTEXTの使い方	
3・DO CASEの使い方	
4・LOOPの使い方	
5・メニューを使ったプログラム	
第8章 アプリケーション・プログラムの完成	
1・プログラムの完成	
2・プログラムの実行	
3・デバック作業	
4・改良	
第9章 印刷	
1・レポートファイルの作成	
2・プログラムの追加	

- 1・FORMAT
- 2・COPY

日本語リレーショナルデータベース (1)

宇良田慎二 君津技能開発センター

●目次●

はじめに	1
第1章 データベースの基礎知識	2
●リレーショナルデータベースとは	2
●dBASE III PLUSについて	4
●dBASE III PLUSの起動と終了	4
●dBASE III PLUSの基本画面	7
●dBASE III PLUSのデータベース構造の基本	8
第2章 基本コマンドの解説と操作	9
1. SET DEFAULT TO (デフォルト (既定) ドライブの設定)	9
2. CREATE (新規データベースの作成)	10
3. DIR (ファイル名の一覧表示)	13
4. USE (データベースの使用宣言と終了宣言)	14
5. DISPLAY STRUCTURE (データベースの構造表示)	15
6. LIST STRUCTURE (データベースの構造表示)	15
7. LIST (データの表示法1)	16
8. GOTO (レコードポインタの移動)	24
9. DISPLAY (データの表示法2)	25
10. APPEND (データの入力)	27
11. EDIT (データの編集)	31
12. BROWSE (データの編集、修正、追加)	33
13. DELETE (データに削除マークを付ける)	35
14. RECALL (削除したデータを復活させる)	37
15. PACK (データを物理的に削除に削除)	38
<練習問題1>	39
第3章 省力化の機能の利用	41
1. ファンクションキーの利用	41
2. SET FUNCTION~TO (ファンクションキーに登録する)	42
3. ヒストリー機能の利用	43
<練習問題2>	44
第4章 応用コマンドの解説と操作	45

1. COPY (データベースファイルのコピー)45
 2. SORT (データの並べ替え)47
 3. APPEND FROM (他のデータベースファイルからのデータの追加)48
 4. REPLACE (データの置き換え)51
 5. ZAP (全てのデータの消去)53
 6. MODIFY STRUCTURE (データベースファイル構造の変更)55
 <練習問題3>58
 7. MODIFY LABEL (ラベルフォームの作成)59
 8. LABEL FORM (ラベルの発行)63

DB3-2.LZH 231490

日本語リレーショナルデータベース (2)

宇良田慎二 君津技能開発センター

●目次●

はじめに

第1章 インデックスファイルの基本

- ①インデックスファイルの考え方
- ②インデックスファイルに関する基本コマンド

練習問題1

第2章 データの検索

練習問題2

第3章 プログラム作成と実行の基本

第4章 メモリー変数の利用

- ①メモリー変数の基本と種類
- ②変数へのデータ代入
- ③キーボードからのデータ変数への入力

練習問題4

第5章 関数の利用

練習問題5

第6章 画面への出力制御

第7章 プリンタへの出力制御

練習問題6

DB3-3.LZH,DBPLUS1.LZH 231590

日本語リレーショナルデータベース (3)

宇良田慎二 君津技能開発センター

●目次●

はじめに 1

第1章 プログラムの基本形 2
 1. DO WHILE~ENDDO (特定の処理の繰り返し) 2
 2. IF~ENDIF (条件による分岐) 4
 3. DO CASE~ENDCASE (条件による多重分岐) 5
 4. メニュー形式の処理 7
 第2章 プログラムの知識と関連コマンド
 ①プログラムの一般型 8
 1. メインプログラムとサブプログラム 8
 2. メインプログラムの構成 9
 3. 初期設定、終了処理と関連コマンド10
 4. 初期設定プログラムの一例12
 5. 終了処理プログラムの一例13
 ②メモリー変数とフィールド変数14
 ③プログラム(コマンドファイル)でよく使用するその他のコマンド、関数15
 ●コマンド15
 1. SUM (数値フィールドの合計計算).....15
 2. AVERAGE (数値フィールドの平均計算).....16
 3. COUNT (該当データの件数を求める)17
 ●関数18
 4. LEN (文字列の長さを求める).....18
 5. UPPER, LOWER (大文字、小文字の変換).....19
 6. LTRIM, RTRIM (余白(空白)の除去).....20
 <練習問題1>21
 第3章 複数データベースの利用21
 ●SELECTコマンドによる複数のデータベースをオープン22
 ●現在選択されていない作業領域のデータベースのフィールドを指定する方法23
 ●複数データベースを利用した例24
 第4章 プログラミング練習28
 ①プログラムの作成と実行28
 1. メインプログラムの作成と実行29
 2. 登録プログラム32
 3. 訂正プログラム35
 4. 検索プログラム38
 5. 削除プログラム41
 6. 印刷プログラム44

231690

OASYSワープロテキスト

松浦孝男 内郷技能開発センター

●目次●

1. OASYSの起動・終了	1
文字を書くための準備	
2. 文字を打ってみましょう	4
JISキーボード	
文字入力をマスターする	
効率よく入力する(打ち間違えたときは…)	
記号の出し方	
3. 例文を打ってみましょう	15
基本編集をマスターする	
上書き訂正・削除・挿入・移動	
複写・センタリング・右寄せ	
更新した文書を終了する	
4. 応用編集をマスターする	23
行頭を詰め・段下げ・段上げ	
5. 実際に文章を作ってみましょう	30
自動書式設定	
書式設定参考・印字バランスの参考	
印刷の書式設定	
6. 文字の大きさいろいろ	36
7. 表を作ってみましょう	39
8. ビジネス文章の基本文型	42

231790

Word・Processor ワープロとは?

松本技能開発センター

●目次●

1. ワープロとは?	1
2. 機能	1
3. 入力機能	2
4. 表示機能	8
5. 変換機能	11
6. 編集機能	12
7. 保存(記憶)機能	13
8. 出力機能	18
9. ワープロ作業と健康	24
付録	
ワープロ小史	25

カット ワープロの種類

TAR01.LZH

231790

パソコンワープロ 一太郎 Ver.3.0

山根康寛 米子技能開発センター

●目次●

1 起動と修了
2 起動時の画面
3 文書入力画面(電子シート)
4 コマンド欄表示画面
5 コマンドの簡単な説明
6 P:印刷 S:スタイル(書式の設定)
7 キーの名称 入力の仕方
8 かな入力とローマ字入力 文字入力練習 文字の消し方
9 文字入力練習(ホームポジション)
10 文字入力練習
11 画面右下の説明(挿入・上書き 確定入力 連かな漢字)
12 漢字変換の練習
13 漢字の決め方
14 漢字の決め方
15 部首入力表(外字、記号、括弧、丸、アルファ)
16 部首入力表
17 部首入力表
18 部首入力表
19 Q:修了の仕方 S:セーブの仕方 E:強制修了
20 L:読み込み S:保存
21 ファンクションキーの機能
22 CTRLキーの機能
23 K:罫線 引き方 消し方
24 罫線の練習 速く引く方法 罫線内カーソル移動
25 文字飾りいろいろ
26 倍角文字 4倍角文字
27 コピー・移動
28 オプション(入力モード設定)
29 オプション(システム設定)
30 フォーマットの仕方 バックアップ(コピー)の仕方
31 名簿や表の作成 F:書式設定 P:改行幅 F:自由設定
32 名簿の作成
33 D:削除 B:クリア K:罫線 B:クリア
34 F:書式設定(センタリング、均等割付、右寄せ、左寄せ)

35 H : 補助登録 (短文、単語、外字登録)
 36 文字表示法いろいろ (分数、べき乗表示、化学記号、ルビ行)
 37 コマンド登録 (CTRL+ファンクションキー)
 38 S : 検索 R : 置換
 39 縦書き文書の仕方 P : 印刷 S : スタイル
 40 W : ウィンドウ
 41 P : 印刷 L : レイアウト I : イメージ表示
 O : オプション
 42 P : 印刷 H : 補助印刷
 43 タック印刷
 44 タック印刷
 45 タック印刷
 46 計算
 47 御見積書
 48 組み込み (花子で作成した絵や図面の組み込み)
 49 練習 (花言葉)
 50 練習 (花言葉)
 51 練習 (花言葉)
 52 練習 (案内文)
 53 練習用 (講習) 案内文
 54 講習案内
 55 一太郎ディレクトリー
 56 一太郎 MS-DOS
 57 一太郎 MS-DOS
 58 一太郎 MS-DOS バックファイルの呼び出し方
 59 その他

231990

ワードプロセッサ段階別文書作成練習

三好 宏 徳島技能開発センター

●目次●

I 編

1. ワードプロセッサ (WP) の構成と取扱い …… 2
 (1) WP の構成 (機能と装置) …… 2
 (2) フロッピーディスク (記憶ファイル) …… 2
 (3) WP 機械・フロッピーディスクの取扱い上の注意 …… 5
 2. 入力の仕方
 (1) カーソルの操作方法、改行、訂正、削除、挿入の仕方 …… 7
 (2) 指の使い方 …… 10
 (3) 平仮名の入力 …… 13

(4) カタカナの入力 …… 13
 (5) ローマ字「英字」の入力 …… 21
 (6) 漢字の入力 (漢字変換) の仕方 …… 23
 (7) 文書作成練習 …… 25
 3. 文書作成
 ☆右揃え (右ツメ)、中央 (センタリング)、印字の方法 …… 36
 4. 文書作成・拡大文字、均等割付・ヘッダ・フッタ …… 42
 5. 文書作成・左頭揃え・アンダーライン (網掛け) …… 48
 6. 文書作成・タブ設定 …… 54
 7. 文書作成・表の作成、罫線の引き方、ルビ …… 60
 8. 文書作成・(編集)・ブロック編集 …… 68

中級機種編

9. 文書作成・(編集) 行組 …… 74
 10. 演算の仕方 …… 78
 11. 文書作成・B4 サイズ縦印字、袋とじ …… 78
 12. グラフ作成 …… 86
 13. 図形の描き方・地図の描き方 …… 89
 14. 文書作成・イラスト挿入 …… 93

232090

ワープロ教材

土屋忠敏 広島障害者職業訓練校

●目次●

- ワープロは、どんな装置なのか
- ワープロの構成
- 入力方法
- 印刷
- 日本語ワードプロセッサ用語
- 記号入力
- 漢字配当表
- カーソルの移動
- 罫線
- 均等割り付け
- 行間変更
- 図形登録
- 入力練習
- 校正
- VDT作業の手引き

232190

ワープロ演習課題集
金丸順夫 関西技能開発センター

●目次●

基本的な操作 1
 文字の入力練習 5
 校正・編集の練習15
 印刷のいろいろ20
 頁付け印刷22
 差し込み印刷28
 袋とじ印刷32
 作表の練習36

232290

ワープロ検定受験必携
三好 宏 徳島技能開発センター

●目次●

I. 日本語ワードプロセッサに関する知識
 1. 構成装置 1
 各装置の名称と機能の説明、各装置の種類と特徴
 2. 機械取扱いに関する知識15
 取扱いについての注意、メンテナンスについて
 3. 操作についての知識17
 (1) 操作の姿勢、VDT作業上の注意
 (2) 入力に関すること
 (3) 主な編集、機能、補助機能と、その他語句の説明
 4. 文集管理に関する知識30
 5. ワープロに関する用語の解説32
 II. ビジネス文書作成の要点と
 文書校正に関する知識
 1. ビジネス文書作成のポイント37
 2. 校正と特殊記号44
 III. 四文字熟語と現代かなづかい
 ● 知っておきたい四文字熟語50
 ● 現代かなづかいの解答のポイント54
 IV. 文書処理技術常識・文章判読模擬問題55
 文書処理技術常識・文章判読模擬問題解答63

232390

ワープロ講座テキスト
金丸順夫 関西技能開発センター

●目次●

1) JW-6の構成
 1. 装置の名称 1
 2) 文書入力
 1. 文書の作成と保存 5
 2. 校正・追加 6
 3. 入力の方法 7
 3) 校正・編集
 1. 基本的な校正・編集11
 2. 機能選択キーを使った校正・編集15
 3. その他の校正・編集機能17
 4) 作表・レイアウト
 1. 罫線24
 2. フォーマット設定28
 5) 印刷
 1. 作業メニューによる文書の印刷33
 2. 機能選択による印刷書式の変更36
 3. 機能選択による印刷37

232490

ワープロ操作テキスト
金松正義 島根技能開発センター

●目次●

初期メニュー、作成・更新画面、
 親指シフトキーボード 1
 ホームポジション、カタカナを書きましょう、
 英字を書きましょう 3
 漢字を書きましょう(かな漢字変換)
 文章を書きましょう、漢字が違ったら、
 打ち間違えた時 5
 変換キーで漢字に変わらなかった時 その1(合成語) … 6
 変換キーで漢字に変わらなかった時 その2(漢字辞書)
 読めない漢字は画数で引きましょう、
 部首で漢字をさがす 7
 区点を使って漢字を書く
 良く使う言葉は単語登録しましょう 8
 登録した文字を呼び出してみよう、文字の種類
 文章の編集をしましょう

右に寄せたいときは（右寄せ）…………… 9
 アンダーラインを引きたい時（下線付）、
 真ん中に移動させたい時（センタリング）……………10
 いらぬ文字を削る時（削除）、
 文章や文字を追加したい時（挿入）、
 知っておくと便利な機能 その1 ……………11
 表を作ってみましょう
 線を引いてみましょう、線を消してみましょう ……13
 知っておくと便利な機能 その2（ブロック編集）…14
 表の枠を増やしましょう（複写）、
 表の枠を減らしましょう（削除）、
 表の中の並べ換えをしましょう（移動）……………15
 知っておくと便利な機能 その3
 （図形複写・図形移動）……………16
 印刷をしましょう
 用紙の種類と行数・文字数の関係 ……………17
 便利な印刷 その1（さしこみ印刷）……………18
 便利な印刷 その2（中央あけ印刷）……………19
 便利な印刷 その3（袋とじ印刷）
 きれいな文書作成のためのポイント（網かけ）……………20
 文字パターン（外字登録）……………21

TAR02.LZH

232590

一太郎 虎の巻

田口栄次郎 埼玉技能開発センター

●目次●

第1章 MS-DOSと「一太郎」…………… 4
 第2章 「一太郎」を使うための予備知識 …………… 6
 第3章 「一太郎」の起動と終了 …………… 8
 第4章 文書入力の前準備 ……………10
 第5章 「一太郎」操作の基本 ……………14
 第6章 文書入力 ……………19
 第7章 文書編集の基本 ……………25
 第8章 文書編集の応用 ……………35
 第9章 文書の印刷 ……………41
 第10章 文書の保存と読み込み ……………48
 第11章 システムの機能アップ ……………51

日本語ワードプロセッサ

お茶の水高等職業技術専門校

●目次●

*ワードプロセッサの構成 …………… 1
 *機能の概要 …………… 2
 *フロッピィの種類と内容 …………… 2
 *指使いについて …………… 3
 1. 作業の流れ …………… 4
 2. 始め方 …………… 5
 3. 作成を選択 …………… 6
 4. 文字キーの役割 …………… 7
 5. ファクションキーの位置 …………… 7
 6. 入力練習 …………… 9
 1) 漢字変換 …………… 9
 2) 数字変換 …………… 9
 3) 数詞変換 …………… 9
 4) 変換を押しすぎた場合 …………… 9
 5) 拡張変換 …………… 9
 6) 漢字辞書 ……………10
 7) 画数入力 ……………10
 8) 部首入力 ……………10
 9) 区点コード入力 ……………10
 10) 入力の間違い（変換前／後）……………10
 11) 単語登録 ……………10
 12) 網掛け ……………11
 7. 改行マークについて ……………11
 13) 各モードの入力練習 ……………12
 8. 自動野線 ……………13
 9. その他の機能 ……………14
 10. 文書の校正練習 ……………15
 *校正後のイメージ ……………16
 *校正機能
 1) 一字挿入とは? ……………17
 2) 1字削除とは? ……………17
 3) 右寄せとは? ……………17
 4) センタリングとは? ……………17
 5) 保存について ……………17
 *編集・校正
 1) 上書き訂正 ……………18
 2) 挿入とは? ……………18
 3) 削除とは? ……………18

4) 移動とは?	18
5) 拡大文字?	19
6) 複写とは?	19
7) 下線とは?	19
11. 更新文書の終了	20
*総合機能練習	21
12. 練習用文書を入力する	22
*入力編集・校正後イメージ	23
*文書作成の基本	
13. 通信文書基本書式例	24
14. 通信文書基作成の基本	25
15. 保存文書を便利に活用する	29
*付 録	
機能キーの意味	
記号の読み方	
漢字辞書	
ローマ字/かな対応表	

232790

日本語ワードプロセッサ (I)

熊谷 聡 福島技能開発センター

●目次●

1. ワードプロセッサの基本構成	1
2. ワードプロセッサ各部の名称	2
3. フロッピディスクの構成	3
4. キーボードの構成	4
5. ワードプロセッサの基本操作	6
6. かな入力ブラインドタッチ	19
7. 漢字変換	24
8. 入力の総合練習	34
9. 印 字	36
10. 文書登録	41
11. 文書呼出	44
付録: 文書入力練習問題	46
JIS区点コード表	51
特殊文字簡易呼出一覧表	55

日本語ワードプロセッサ (II)

熊谷 聡 福島技能開発センター

●目次●

1. 入力モード	
1-1 訂正モード・挿入モード	1
1-2 全角モード・半角モード	3
1-3 半漢字モード・縮小モード	4
2. 右寄せとセンタリング	
2-1 右寄せ	5
2-2 センタリング	6
3. 下線と網掛け	
3-1 下線 (アンダーライン)	7
3-2 網掛け	8
3-3 下線、網掛けの消去	9
4. 横倍角文字	
4-1 横倍角化	10
4-2 横倍角化の解除	11
5. 罫 線	
5-1 文字間罫線	12
5-2 文字罫線	18
6. 行挿入と行削除	
6-1 行挿入	21
6-2 行削除	22
7. 箱型削除	24
8. レイアウト表示	25
作表練習	25
9. インデント	28
10. 均等割付	
10-1 均等割り付けの指定	29
10-2 均等割り付けの解除	30
文書作成練習問題	31
11. 強制改行	32
12. 改ページ	34
13. コピー	36
13-1 文型領域コピー	37
13-2 箱型領域コピー	39
14. 移 動	43
14-1 文型領域移動	44
14-2 箱型領域移動	46
練習問題	49
15. スライド	50

練習問題51
 総合練習問題52

232990

日本語ワードプロセッサ (Ⅲ)

熊谷 聡 福島技能開発センター

●目次●

高速入力
 300文字 1
 600文字 2
 1000文字 3
 解答例 4

文書作成
 課題1. 「日本酒フェア開催のお知らせ」 7
 課題2. 「委託販売取引のご依頼」 8
 課題3. 「パソコン」 9

編集・校正
 課題1. 「日本酒フェア開催のお知らせ」10
 課題2. 「委託販売取引のご依頼」11
 課題3. 「パソコン」
 解答例13

表作成
 名簿・住所録の作成(例題)16
 名簿・住所録の作成練習問題118
 名簿・住所録の作成練習問題219

データの並べ替え
 課題1. ワープロ販売店20
 課題2. 中古車販売顧客リスト22
 解答例23

表内計算とグラフの作成
 (1) 表の作成「売上高比較表」25
 (2) 表内計算28
 (3) グラフの作成31

練習問題35

233091

VDT作業従事者用指導テキスト

長崎 盛 南伊勢技能開発センター

●目次●

1. はじめに 1
 2. VDTとは 3

3. VDT作業者に対する労働衛生教育について 5
 4. VDT作業の健康への影響 7
 5. 作業環境管理11
 6. 作業時間21
 7. VDT機器等及び作業環境の維持管理25
 8. 健康管理29
 9. ワークステーションの設計36
 10. VDT計測実習43

付録：確認テスト

LOTUS-A.LZH

233192

表計算 Lotus 1-2-3 関数活用編

瀧原祥夫 君津技能開発センター

●目次●

序章(はじめに)
 1. はじめに 1

第1章 関数について
 1. 関数とは 2
 (1) 関数の書式 2
 (2) 引数 3
 (3) 関数の選定例 3

第2章 算術関数について
 1. 関数による端数処理 4
 (1) 切り捨て 4
 (2) 任意の位での切捨て 4
 (3) 四捨五入 5
 (4) 切上げ 6
 2. 表示形式による四捨五入 6
 3. 端数処理による誤差 7

第3章 統計関数について
 1. 統計関数の種類 9
 2. 合計と平均を求める関数 9
 3. 最大値と最小値を求める関数10
 4. カウント関数10
 5. 成績処理へ活用する11
 (1) 合計値を求める11
 (2) 科目ごとに統計をとる11
 (3) 個人別の統計をとる12
 (4) 順位を求める12

第4章 論理関数について
 1. 条件判断の関数(@IF関数)14
 (1) 条件設定15

① 比較演算子	15	(3) スケジュール表へ活用する	31
② 論理演算子	15	8. 日付を元に計算する	32
(2) @IF関数の実際例	16	(1) 予約日の入力	33
① 数値を判断する	16	(2) 割引日数の計算	33
② 単価を変更する	16	(3) 割引金額と払込金額の計算	33
③ データ未入力時に計算しない。 (0を表示しない)	16	9. 時間関数の利用	35
④ 複合条件の利用	16	(1) @TIME関数	35
(3) @IF関数の組み合わせ	17	(2) @TIMEVALUE関数	36
① 3つの以上の場合分け	17	10. 時間の計算	36
(4) @IF関数の活用例	18	(1) 経過時間後の時刻	36
第5章 日付関数について		(2) 経過時間の計算	37
1. 日時連番について	19	11. その他の時刻関数	38
(1) 日付連番	19	(1) @HOUR関数	38
(2) 時刻連番	20	(2) @MINUTE関数	38
(3) 日時連番	20	(3) @SECOND関数	38
2. 日付関数の利用	20	12. パートタイム時給計算への応用	39
(1) 日時連番関数	20	(1) 日付と曜日の入力	39
(2) 表示形式の変更	21	(2) 出勤時間と退社時間の入力	39
① 日付形式の変更	21	(3) 就労時間の設定	40
② 時刻形式の変更	21	(4) 日給を計算する	40
3. 任意の日付連番関数	23	(5) 日給の端数処理をする	41
(1) @DATE関数	23	(6) 合計を求める	41
(2) @DATEVALUE関数	23	第6章 データ入力の簡素化(参照関数)	
(3) @DATE関数と@DATEVALUE関数の 使い分け	24	1. データ入力のコード化	42
4. 日付を計算する	25	(1) データをコード化する	42
(1) 日付計算	25	(2) コード化の準備	42
① 今日からの日付計算	25	2. データ照合関数	43
② 指定日からの日付計算	25	(1) VLOOKUP関数	43
(2) 日数計算	26	(2) 参照テーブル作り方(規則)	44
(3) 経過期間の応用	27	(3) 照合値が数値の場合	44
5. 元号を使用して日付を入力	27	(4) 照合値が文字の場合	45
(1) @NENGO関数	27	(5) エラー表示を工夫する	45
(2) 元号を確認する	28	(6) 範囲名の利用	46
(3) 見積書の期限に応用する	28	(7) @HLOOKUP関数	47
6. その他の日付関数	29	3. 見積・請求書への応用	48
(1) @YEAR関数	29	(1) 得意先名の入力の設定	48
(2) @MONTH関数	29	(2) 商品名と単価入力の設定	49
(3) @DAY関数	29	(3) 数量による割引(単価)の設定	49
7. 曜日を計算する	30	(4) 金額・合計などの設定	50
(1) @CHOOSE関数を利用する	30	(5) 備考欄の設定	50
(2) 曜日の設定	30	4. データの保護と入力範囲の設定	51
		(1) 保護をかける	51
		(2) 入力範囲の設定	52

5. 請求書の印刷52

(1) 印字属性の設定52

(2) 非表示の設定52

第7章 横棒グラフの活用

1. 横棒グラフの作成53

(1) 繰り返し(@REPEAT関数)53

(2) グラフ作成の準備53

(3) 前年度比グラフ54

(4) 販売実績を評価する55

(5) 見出しを固定する55

第8章 データベース処理(データベース関数)

1. データベース関数の種類57

2. データベース関数の活用例57

(1) 条件範囲と統計欄の標準58

(2) 条件に合致した合計値を求める。.....59

3. 演算表の活用60

(1) 演算表160

(2) 演算表262

4. 演算表の応用63

(1) メーカー別売上集計(演算表1)63

(2) 支店別・メーカー別売上集計(演算表2)63

第9章 ファイルの結合とリンク

1. ファイルの結合65

(1) ファイルの結合(複写)65

(2) ファイルの結合(加算・減算)66

(3) 売上データの集計(加算・全体)67

(4) 売上データの集計(加算・一部)69

2. ファイルリンク71

(1) ファイルリンクの概念71

(2) リンク式の書き方72

(3) リンク上の注意点72

(4) リンクしてみる73

(5) リンク式の更新74

(6) 多重リンク75

(7) 多重リンクの実行75

(8) 多重リンクの更新76

経理事務関係

240190

パソコンによる財務会計テキスト

松本技能開発センター

●目次●

ご使用のまえに 主要スペック

大番頭の流れ 処理シートの役割 会計処理シートの役割 更新処理シートの役割

分析処理シートの役割 業務補助シートの役割 データシートの役割

基本的なオペレーション

概要、キーボードの使い方、漢字入力方法、コピー、困ったときのQ&A

導入処理とは

概要、導入処理の流れ、部門と内訳、導入処理シートと他のシートの関係、留意点

登録用紙の記入方法

概要、登録用紙の種類と記入する内容、内訳・部門、その他特殊な扱いをする科目

期首導入の場合の記入方法、期中導入の場合の記入方法、留意点

会計処理とは

概要、入力処理、テレビ帳票、印刷帳票

会計処理の開始の手順

会計処理の終了の手順

終了

導入用紙 練習課題

240290

財務会計導入作業

松本技能開発センター

●目次●

財務会計

起動方法 1

1 暗唱番号登録 2

2 機器構成選択 3

3 科目体系の組立 3

4-1 会社基本情報 6

4-2 勘定科目 6

4-3 部門補助科目 8

経理事務関係

4-4 内訳補助科目	9
5 開始残高入力	11
6 データ・シート作業	12
会計処理作業	
起動方法	15
会計処理	
1-1 伝票による入力の仕方	16
1-2 入金伝票と出金伝票	23
1-3 試算票入力	28
1-4 仕訳モニター	29
2-1 テレビ元帳	30
2-2 テレビ試算表	31
3-1 元帳	32
3-2 試算表	33
3-3 財務諸表	34
3-4 部門集計表	35
4-1 勘定推移表	35
4-2 勘定分析表	36
4-3 勘定明細表	36
5-1 現預金明細表	37
5-2 資金繰り実績表	37

240390

三級販売士検定復習問題

三好 宏 徳島技能開発センター

●目次●

販売士3級 練習問題 (1)	1
流通機構 復習問題 (2)	2
流通機構	2
小売業の形態	3
消費者行動	4
消費者行動 練習問題	5
職場の人間関係 その1	7
職場の人間関係 その2	8
商業法規 その1	9
商業法規 その2	10
接客 その1	11
接客 その2	12
陳列 その1	13
陳列 その2	14
陳列 その3	15
陳列 その4	16

包装技術	17
販売事務 その1	18
販売事務 その2	19
販売事務 その3	20
販売事務 その4	21
販売事務 その5	22
販売事務 情報処理	22
商品知識 復習問題	23
商品知識 復習結論	24

BOK11~5.LZH

240492

簿記・仕訳CAIシステム
操作マニュアル

山田和夫・飯塚吉弘 亀戸高等職業技術校

●目次●

第1章	
第1節 システムの起動	
第2節 仕訳テスト	
第2章	
第1節 勘定科目の登録・修正・削除・印刷	
第2節 問題作成・修正・印刷	